

平成20年11月12日

各 位

上場会社名 太陽毛織績株式会社
 代表者 取締役社長 内山 正治
 (コード番号 3211)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 山中 庸
 (TEL 048-265-2414)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年7月7日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成20年9月期通期連結業績予想数値の修正(平成19年10月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,240	54	4	46	
今回発表予想(B)	959	22	32	71	
増減額(B-A)	281	32	36	25	
増減率(%)	22.7	59.3			
(ご参考)前期実績 (平成19年9月期)	1,622	64	10	69	

平成20年9月期通期個別業績予想数値の修正(平成19年10月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,180	60	10	50	
今回発表予想(B)	917	31	17	64	
増減額(B-A)	263	29	27	14	
増減率(%)	22.3	48.3			
(ご参考)前期実績 (平成19年9月期)	1,571	77	7	64	

修正の理由

当連結会計年度における経営環境は、年間を通じての天候不順に加え、原材料価格の高騰、中国など海外からの安価な製品輸入の増加、個人消費の低迷の影響を受け、市況が低迷し予想をはるかに上回る需要急減のなか、消費トレンドの多様化による一部ウール離れなどの影響もあり、当社グループにとって厳しい環境が続きました。このような環境のなか、当社グループは非効率部門の統廃合を実施、経費の削減を進めてまいりました。また、顧客のニーズを捉え需要の多様化に対処するため、展開素材の拡大、企画提案力の充実に努めると共に、生産体制の整備・効率化に積極的に取り組みました。

しかしながら成果には至らず、売上高は大幅な減収となる見込みであります。営業利益、経常利益および当期純利益は、売上高の減少により減益となる見込みであります。

以 上